

Takara standard

電気温水器 取扱説明書

保証書別添

深夜電力 8 時間（通電制御型）／
時間帯別電灯（通電制御型）切替型

品 番

EM-1525K-R EM-2025K-R

深夜電力 8 時間

品 番

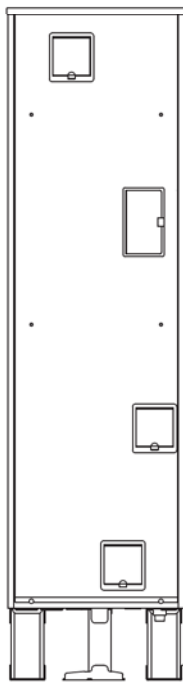
ED-1525K-R

漏水検知仕様

時間帯別電灯（通電制御型）

品 番

EM-1525K-RL EM-2025K-RL



このたびは、タカラスタンダード 電気温水器 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ◆ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
- ◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。
- ◆保証書に販売店名、お引渡し日などが記入されていることを、必ずお確かめください。

この温水器は申請により、通電制御型として料金割引が適用になります。
(契約電力制度によっては、料金割引がない場合もあります。)
ご使用前に、必ず最寄りの電力会社営業所または据付工事店にご確認してください。
取替え設置の場合でも、忘れずに確認してください。
適用機種にはそれぞれ、右記のマークが表示されています。



もくじ

ご使用前に

安全上のご注意	2
ご使用にあたってのお願い	5
各部の名称と働き	6
ご使用前の準備	9
現在時刻を設定する	10

ご使用方法

湯温設定	11
追加湯沸しする	12
おたすけコックの使いかた	13

メンテナンス

使用しないときは	14
日常のお手入れ	16
凍結予防のしかた	18
停電・断水・水道工事のときは	18
定期点検のおすすめ(有料)	19

こんなときは

故障・異常の見分けかたと処置方法	20
仕様	22
アフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。




安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。
---	-----------------------------------	---	---

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 禁止行為(してはいけないこと) 絶対に行わないでください。	 行為の指示(必ずすること) 必ず指示に従って行ってください。	 アース工事の確認
---	--	---

警告

電気温水器本体

 禁止	絶対に分解・修理・改造・移設しない 火災・感電・けがの原因になります。修理・移設は販売店(据付工事店)にご相談ください。	
 禁止	温水器の近くにガス類や引火物を置かない 発火の原因になります。	 禁止
		
 禁止	漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない 感電の原因になります。	 禁止
		
 禁止	排水時やおたすけコック使用時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触れない やけどの原因になります。	
 必ず実行	異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・火災・感電・やけどの原因になります。 次のようなことがある場合は、故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、漏電しゃ断器を「OFF(切)」にして、販売店(据付工事店)またはフリーダイヤルに点検・修理(有料)にご相談ください。 ・使用中にこげくさい臭いがしたり、異常な音や振動がする。 ・設置場所が濡れている。 ・お湯がぬるい。 ・漏電しゃ断器が動作する。 ・その他の異常・故障がある。 ▶▶▶ 裏表紙 アフターサービス	
 アース線接続	アース工事されているか確認する 故障や漏電の時に感電の原因になります。 アースの取り付けは販売店(据付工事店)にご相談ください。	
 必ず実行	操作部のカバーは、お手入れや点検及び使用后、必ず閉じる 感電の原因になります。	
 必ず実行	漏電しゃ断器の動作を確認する 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電の原因になります。 確認方法は ▶▶▶ P.16	
 必ず実行	おたすけコックは、タンクの湯温が下がってから使用する 取水時に熱湯が出たり、ホースが熱くなるなどで、やけどの原因になります。	

1 使用前に

警告

給湯



給湯時は、湯水混合栓のハンドル以外の部分に手を触れない
やけどの原因になります。



使いはじめは、しばらくお湯に触れない
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。



子どもだけで浴室内で遊ばせない
熱いお湯が出て、やけどの原因になります。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を確かめる
やけどの原因になります。

必ず実行


⚠️ 注意

電気温水器本体

使用の前に

<p>禁止  特殊用途には使用しない 一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。 能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能・品質低下や寿命が短くなることがあります。</p>	
<p>禁止  機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしない 故障・事故・やけど・水漏れの原因になります。</p>	<p>必ず実行  凍結予防対策の確認をする 凍結するとタンクや配管が破損して、やけどや水漏れの原因になります。▶▶ P.18</p>
<p>必ず実行  水道水を使用していることを確認する 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。 井戸水・地下水・温泉水は使用できません。水道水であっても塩分・石灰分・その他不純物が多く含まれている水質や、酸性水質での使用は避けてください。 機器の詰まりや腐食など故障の原因になります。</p>	
<p>必ず実行  1か月以上使用しないときは、水抜きをする 凍結のおそれや水質が変化することがあります。1か月未満の使用しないときでも凍結のおそれがあるときは水抜きをしてください。▶▶ P.14</p>	
<p>必ず実行  凍結のおそれがあるとき、漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF(切)」にする場合は、水抜きを確実にする 配管が凍結し、水漏れの原因になります。水抜き方法は ▶▶ P.14</p>	
<p>禁止  タンクの熱湯は直接排水しない やけどや排水管を傷めることがあります。お湯を使い切ってから排水してください。</p>	
<p>必ず実行  タンクを満水にしてから電源を入れる 故障の原因になります。 温水器へ給水する手順は ▶▶ P.9</p>	<p>必ず実行  逃し弁の点検をする タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、やけどや大きな被害につながります。 逃し弁の確認方法は ▶▶ P.16</p>
<p>必ず実行  脚がアンカーボルトで固定してあるか確認する 地震などにより本体が倒れ、けがの原因になります。</p>	
<p>必ず実行  床面が防水・排水処理されていることを据付工事店へ確認する 水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながります。</p>	

給湯

<p>禁止  そのまま飲用しない 長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管の劣化などにより水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記のことにご注意し、必ず一度やかんなどで沸騰させてください。 ・必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。 ・お湯が出てくるまでの水(配管内にたまっていた水)は雑用水としてお使いください。 ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せず直ちに販売店(据付工事店)へ点検の依頼を行ってください。</p>

ご使用にあたってのお願い

電気温水器本体

- 温水器が浴室など湿気の多い場所に
取り付けられていないか確認する
感電や誤動作の原因になります。



- 温水器の給水配管止水栓がどこにあるか確認
する

- ・タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に
閉じると水が止まります。
- ・ふだん温水器を使用している
ときは、開いておきます。



- 本体操作部の時刻を確認する

(EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL で 時間帯別電灯契約の場合)

現在時刻がずれている場合は、時刻を合わせ直してください。時刻がずれていると、タンクのお湯を沸かす時間帯が電気料金の高い昼間電力になる可能性があり、電気料金が割高になることがあります。

- 契約した電力制度を変更するときは、販売店へ連絡し、電気配線工事の依頼をする

- ・EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL は時間帯別電灯契約と深夜電力契約切替タイプです。
- ・契約の電力制度に合わせて電気配線工事と温水器本体の設定を切り替える必要があります。誤った設定で使用すると、電気代が高くなる場合があります。

※ED-1525K-Rは深夜電力契約専用タイプです。

給湯・ふろ

- 夜間時間帯のご使用について

温水器は主に夜間時間帯にお湯を沸します。そのため、夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日の湯量が少なくなったり、昼間に沸増しをして電気代が高くなったりすることがあります。

- お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量には限りがあります。

- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
- ・シャワーは出しっ放しにしないで
こまめに止めましょう。



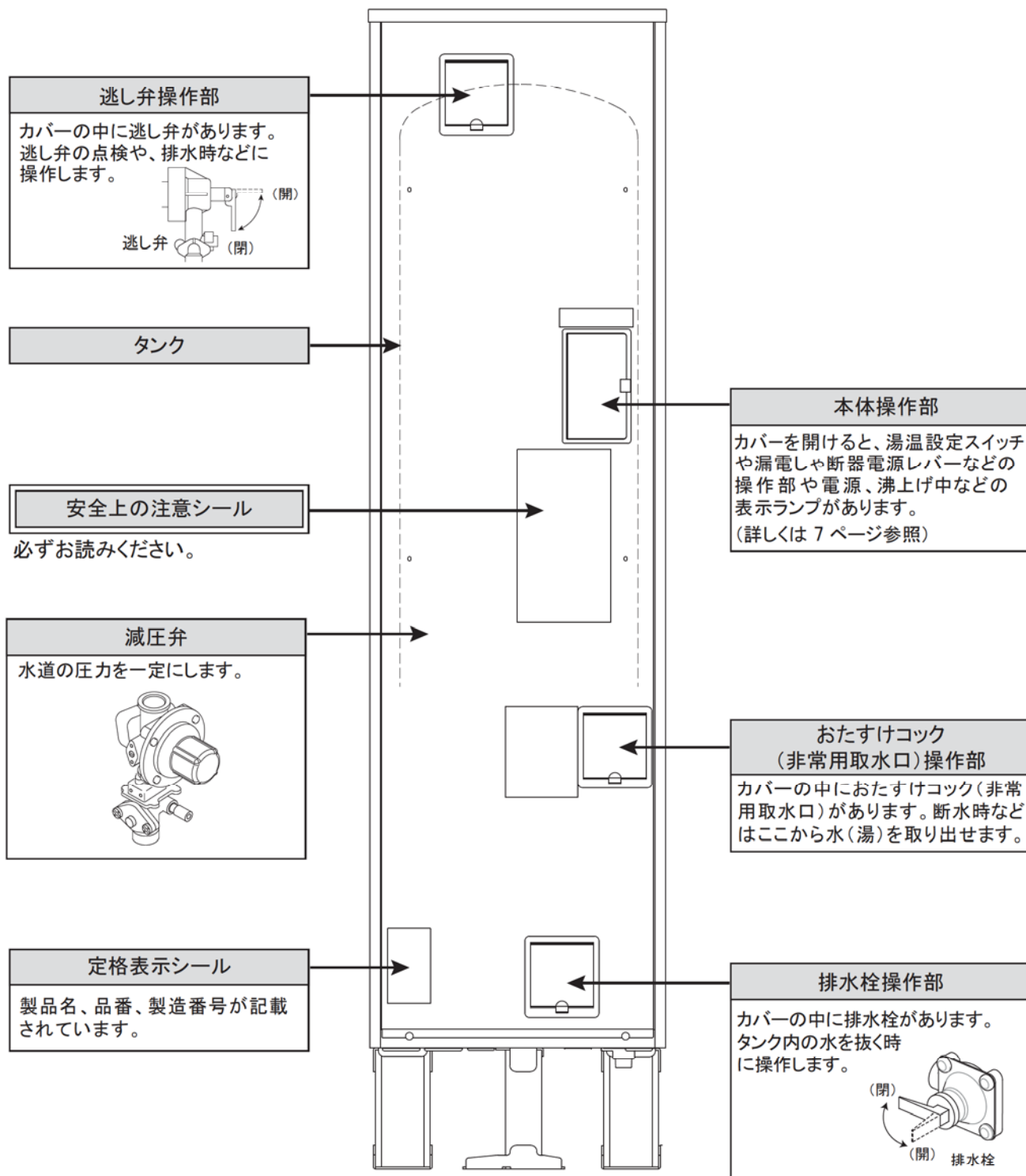
- タオル、浴槽が青くなることがあります

使用地域の水質や温水器の銅配管により薄青になることがあります。これは、水中に溶け出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

各部の名称と働き

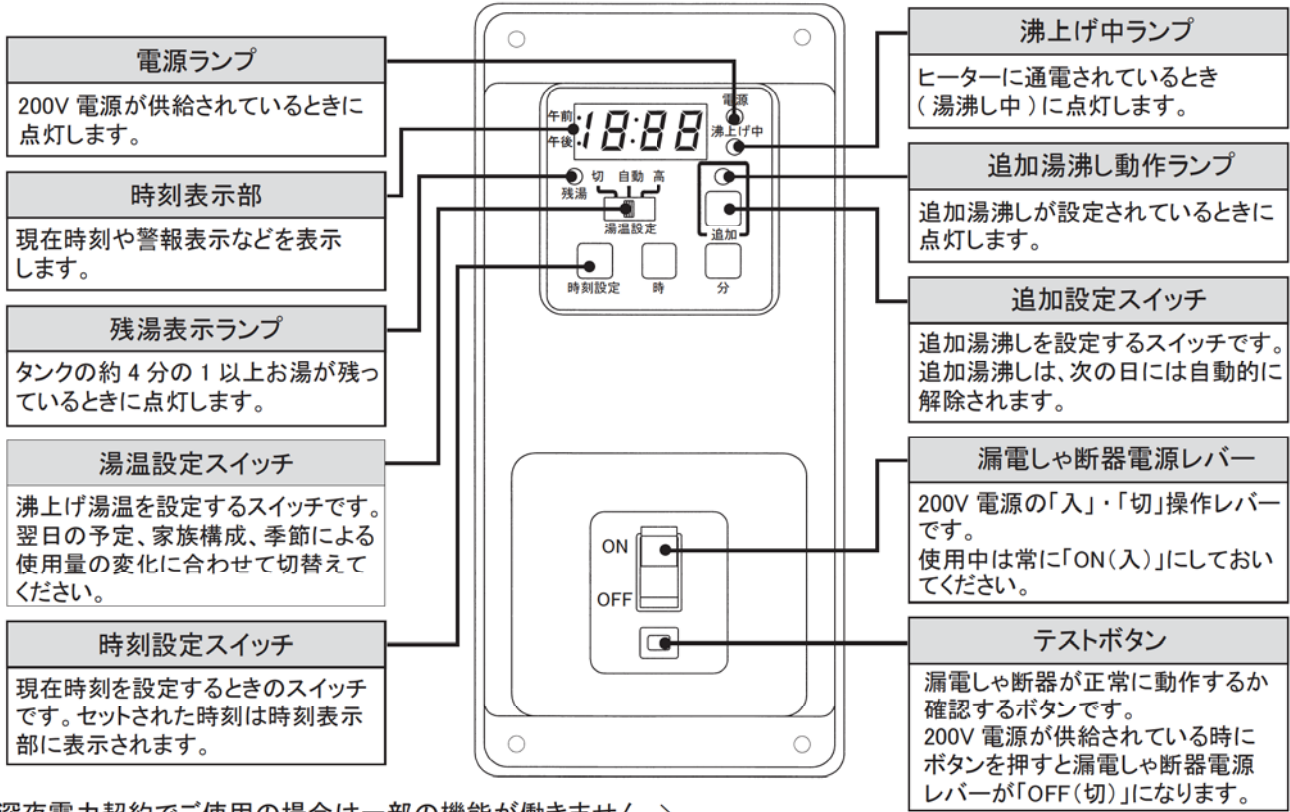
電気温水器本体

使用前に



本体操作部

EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL



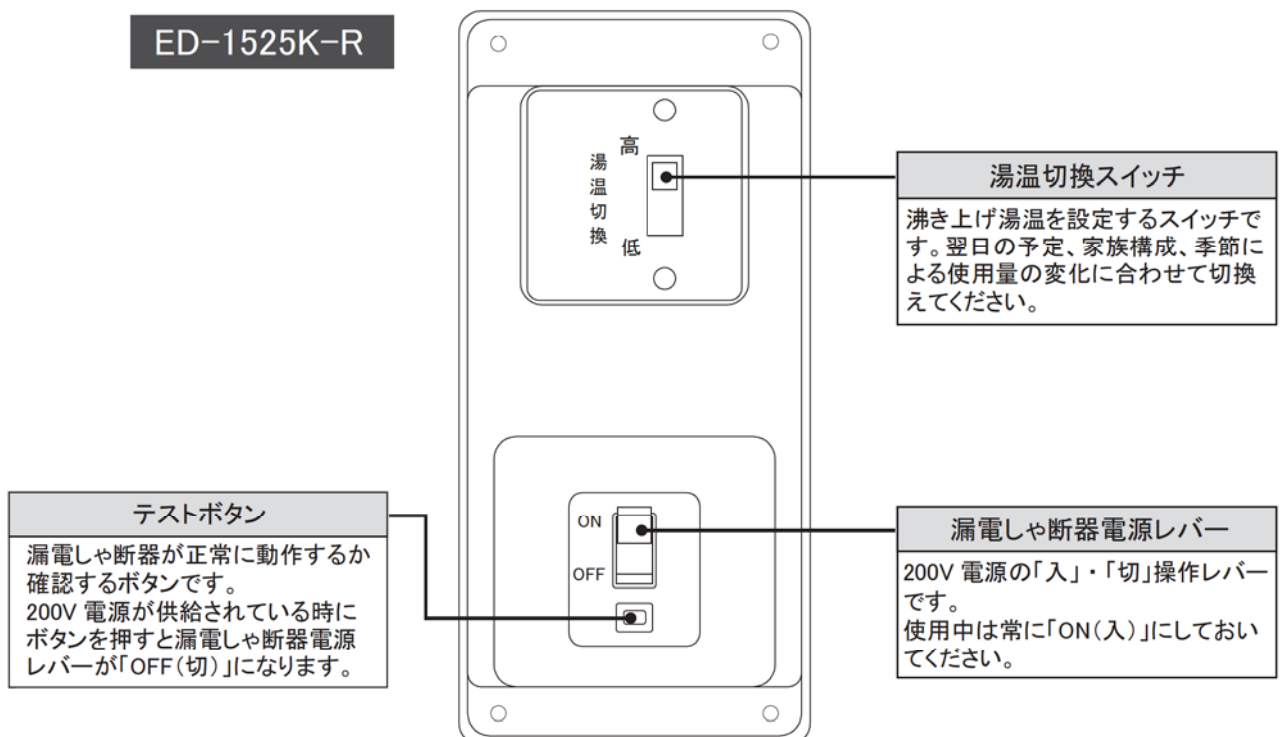
＜深夜電力契約でご使用の場合は一部の機能が働きません。＞

深夜電力契約でご使用の場合は、「時刻表示」「時刻設定」「追加湯沸し設定」「追加湯沸し動作ランプ」の機能はありません。「残湯表示ランプ」は 200V 電源ランプが点灯しているときのみ機能します。

ご注意

- 時刻表示部に警報表示が点滅した場合は、温度調節が正常に動作していない場合があります。「故障・異常の見分け方と処置方法」(21 ページ)をご確認の上、販売店にご連絡ください。

ED-1525K-R



各部の名称と働き

本体据付図例

標準配管例

地域や設置場所により工事内容が若干異なることがあります。

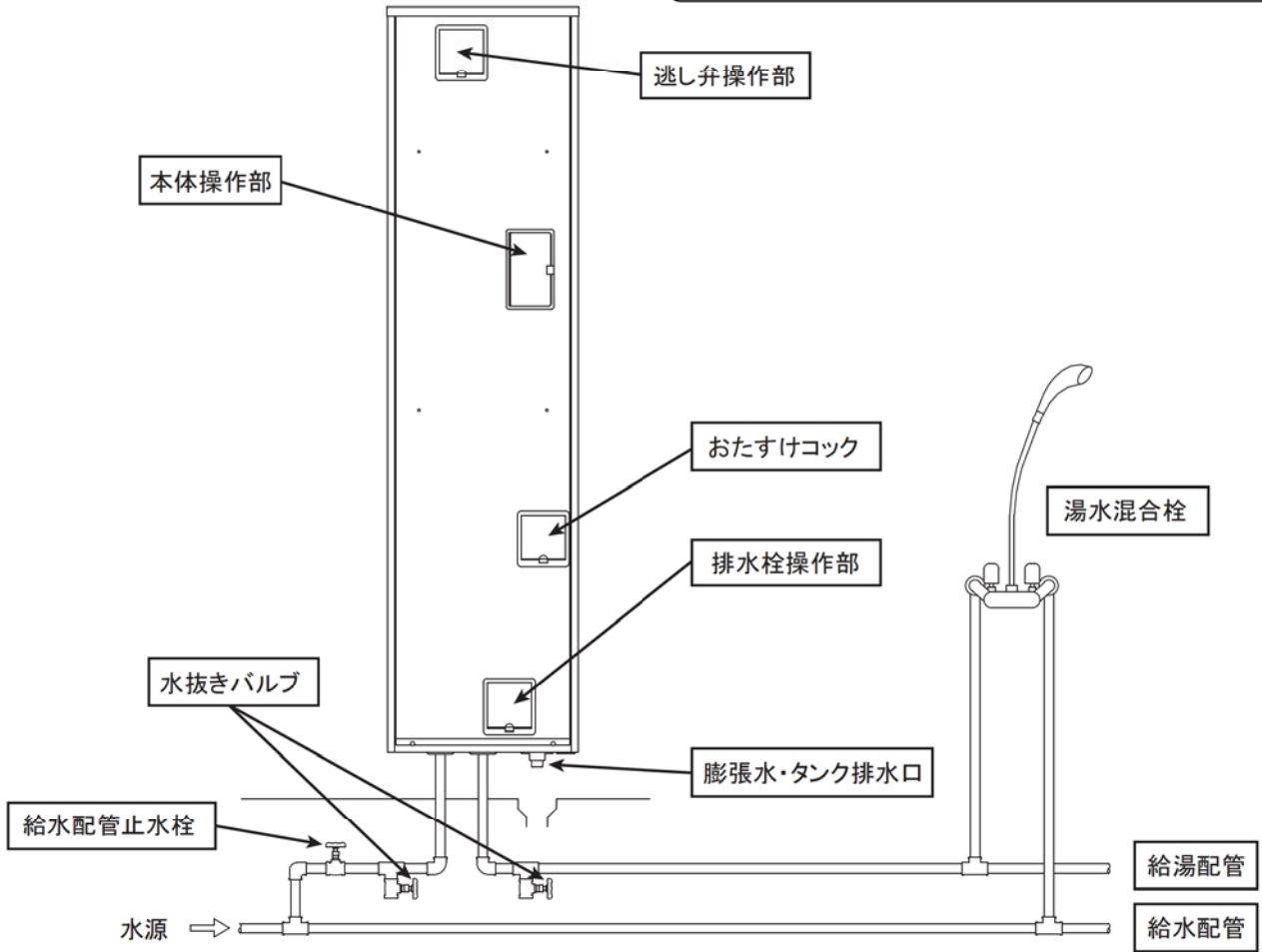
膨張水・タンク排水口 膨張水とタンクの共通排水口です。湯沸し時の膨張水が出ます。タンクの排水のときに、湯や水が出ます。

給水配管止水栓 水源の「開」「閉」に使用します。

【お知らせ】

○湯沸かし時は、膨張水・タンク排水口より、お湯(水)が少量出ますが故障ではありません。

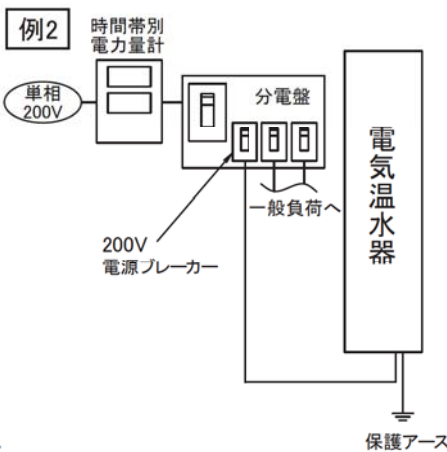
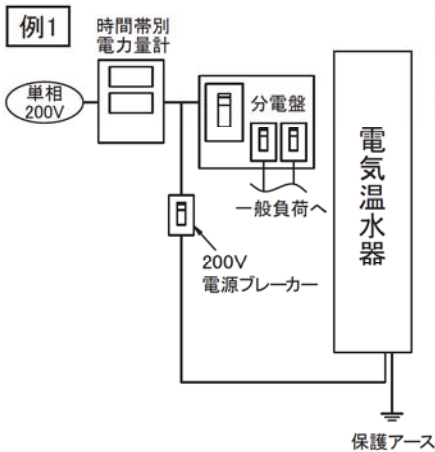
使用前に



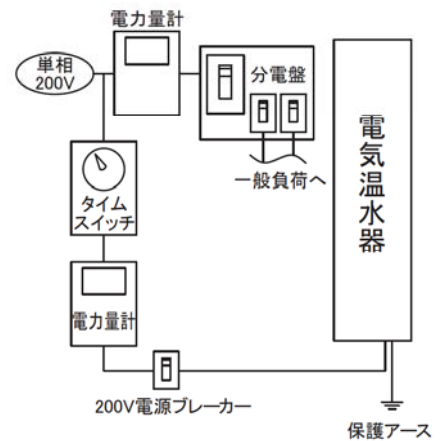
配線例

時間帯別電灯契約と深夜電力契約(8時間)の電気配線例
電力制度及び電気配線回路は据付工事店に確認してください。

■時間帯別電灯契約



■深夜電力契約(8時間)

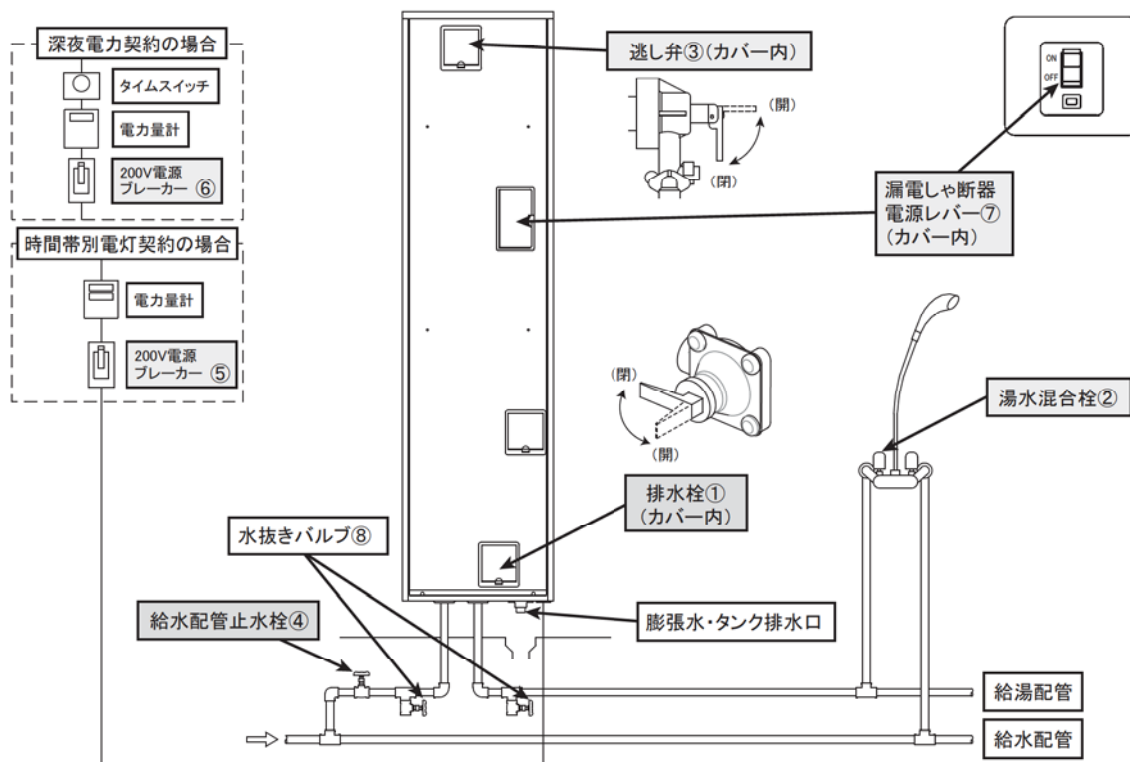


ご使用前の準備

- 温水器の使い始めや、水抜き後に温水器を再使用する場合は、次の手順で操作してください。
- 操作方法が分からないときは、据付工事店(販売店)へご相談ください。

⚠ 注意

温水器への通電は、タンクの満水を確認するまで絶対に行わない。過熱し故障の原因になります。



1 給水の準備をします。

1. 排水栓①を閉じます。(使い始めなどですでに閉じている場合があります。)
2. すべての湯水混合栓②を閉じます。
給水配管、給湯配管に水抜きバルブ⑧が設けられている場合は水抜きバルブ⑧も閉じます。

2 タンクを満水にします。

1. 逃し弁③のレバーを上げます。(水抜き後ですでにレバーが上がっている場合があります。)
2. 給水配管止水栓④を開きます。
3. 膨張水・タンク排水口から水が勢いよく出てきたら、逃し弁③のレバーを下げます。
4. 湯水混合栓②をお湯が出るように開けて、空気混じりの水から連続的に水が出ることを確認します。
(ワンレバー水栓やサーモ水栓の場合、お湯側全開に調節して、湯水混合栓を開けます。)
5. 湯水混合栓②を閉じます。
(やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節位置を低温側に戻してください。)

【お知らせ】

- タンクが空の状態から、満水になるまで約10～20分かかります。(機種や水圧により異なります。)
- 給水中に、膨張水・タンク排水口から、水と空気が混ざりポコポコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が勢いよく出るまでお待ちください。

3 電源を入れます。

1. 200V電源ブレーカー⑤(深夜電力契約の場合は200V電源ブレーカー⑥)を「入」にします。
2. 温水器の漏電しゃ断器電源レバー⑦を「ON(入)」にします。

⚠ 警告

漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない。感電の原因になります。

現在時刻を設定する

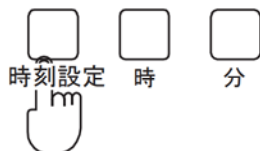
EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL

※ED-1525K-Rに時刻表示機能はありません。

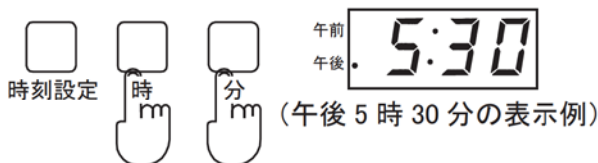
- 深夜電力契約で使用の場合は、現在時刻の設定は必要ありません。(時刻表示されません。)
- 時間帯別電灯契約で使用する場合、必ず現在時刻を確認してください。現在時刻が正しくない場合は正しい時刻を設定してください。また、時刻表示が“— : — —”の場合、沸き上げできませんので、必ず正しい時刻を設定してください。

使用前に

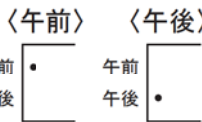
- 1 時刻設定スイッチを押し、時刻表示を点滅させます。



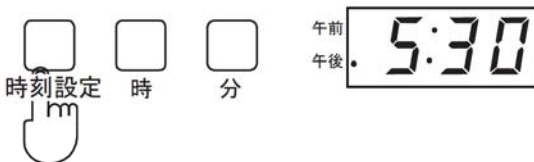
- 2 時、分スイッチを押して時刻を変更します。スイッチを押すごとに数字が1進みます。また、スイッチを押し続けると連続して数字が進みます。(表示は点滅したままです。)



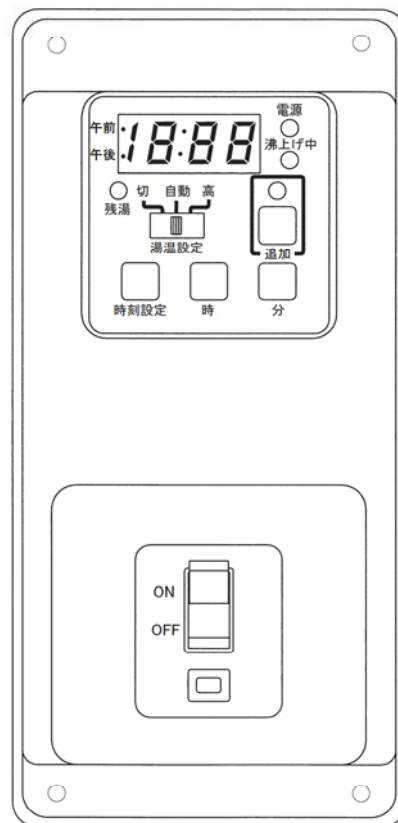
※午前、午後の確認は、午前、午後表示の右横のランプで確認してください。



- 3 時刻設定スイッチを押すと、時刻の点滅が止まり、時刻設定が完了します。



※時刻設定スイッチを再び押さなくても、時・分スイッチを1分以上操作しないと、自動的に時刻を確定し、点滅が止まります。



ご注意

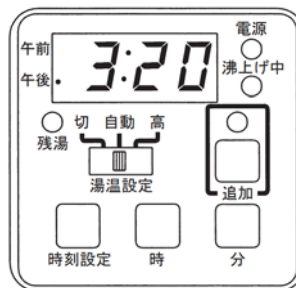
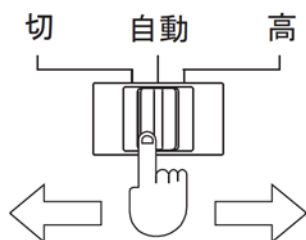
- 時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。特に午前と午後を間違えないでください。
- 1か月に1回程度、現在時刻が合っているか確認してください。
- 停電により時刻が若干変動することがあるため、復帰時に現在時刻が合っているか確認してください。

湯温設定

■湯温設定はご家庭の湯の使用量に応じて切替えてください。

EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL

●湯温設定スイッチで沸き上げ温度を設定します。



使用量に合わせお好みの湯温を選んでください。

湯温設定	沸き上げ温度	特徴
高 (初期設定)	約 88℃	初めて使う場合など、お湯の使用量目安をつけるときに便利です。
自動	約 60 ~ 88℃	お客様の過去の使用量をもとに、最適な湯温で沸かします。
切	—	湯沸ししません。

※沸き上げ温度は沸き上がり直後のタンク内温度です。時間経過とともに、少しずつ低下します。また、沸き上がり温度は 2 ~ 3℃ばらつくことがあります。

ご注意

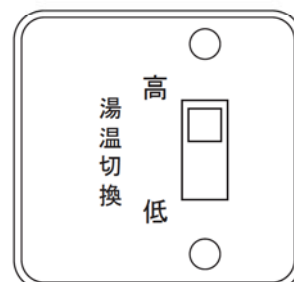
- 「自動」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ、前日以前に「高」設定に切り替えてください。また、時間帯別電灯契約をされている場合は、「追加湯沸し」を設定することができます。▶▶▶ P.12 追加湯沸しをする
- 夜間時間帯に湯温設定を「高」に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。
- 水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が 88℃より低くなる場合があります。

ED-1525K-R

●湯温切換スイッチで沸き上げ温度を設定します。

使用量に合わせお好みの湯温を選んでください。

湯温切換	沸き上げ温度	特徴
高 (初期設定)	約 85℃	最も多くの湯が使用できます。
低	約 65℃	維持費が少なくなりますが、湯切れする可能性があります。



※沸き上げ温度は沸き上がり直後のタンク内温度です。時間経過とともに、少しずつ低下します。また、沸き上がり温度は 4 ~ 5℃ばらつくことがあります。

ご注意

- 「低」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ、前日以前に「高」設定に切り替えてください。
- 夜間時間帯に湯温設定を「高」に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。
- 水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が 85℃より低くなる場合があります。

追加湯沸しする

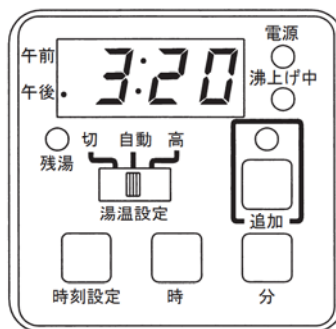
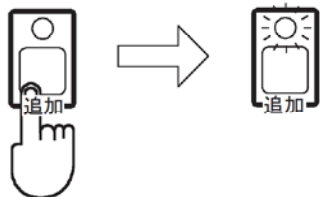
EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL


※ED-1525K-Rに追加湯沸し機能はありません。

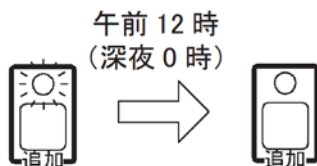
- 追加湯沸しは、時間帯別電灯契約をされた場合のみ有効な機能です。
- お湯が足りないとき、昼間に追加で湯沸しができます。
- 夜間の湯沸しで湯量が不足する場合や、来客等によりいつもより使用量が増えると思われる場合に設定します。
- 深夜電力契約の場合、追加湯沸しはできません。(スイッチを押しても動作しません。)
- 昼間の追加湯沸しは、電気料金が割高になっています。不必要な追加湯沸しは避けましょう。
- 追加湯沸し機能は1日限り有効な機能です。(翌日になると解除されます。)

追加湯沸し設定スイッチを押します。

- ・追加湯沸し動作ランプが点灯します。



- ・設定を解除するときは、再び設定スイッチを押してください。(ランプが消え、設定が解除されます。)
- ・設定後は、タンク内の状況により自動的に追加湯沸しを行います。追加湯沸ししているときは沸上げ中ランプが点灯します。
- ・追加湯沸しは深夜0時(時刻表示の午前12時)に終了し、追加湯沸し動作ランプが消えます。

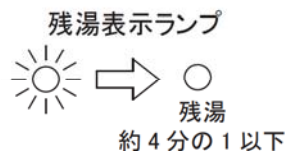


〈追加湯沸しの上手な使い方〉

- ・使用量が増えると予想される日は、早めに追加湯沸し設定をしてください。
- ・ヒーター能力には限りがありますので、追加湯沸し設定しても使用時に必要な湯量が得られない場合があります。時間に余裕を持って設定するようにしてください。(すでに使用した湯の量によっては、4時間以上必要な場合もあります。)
- ・翌日に追加湯沸し設定が必要になると予想される場合、前日の湯温設定を「高」設定にすることをおすすめします。夜間の割安な電気により多くのお湯を沸かし、割高な昼間の電気料金を使う追加湯沸しを少なくし、節約することができます。

【お知らせ】

○温水器のタンクのお湯が約4分の1以下になると、残湯表示ランプが消灯します。「追加湯沸し」設定の目安にしてください。

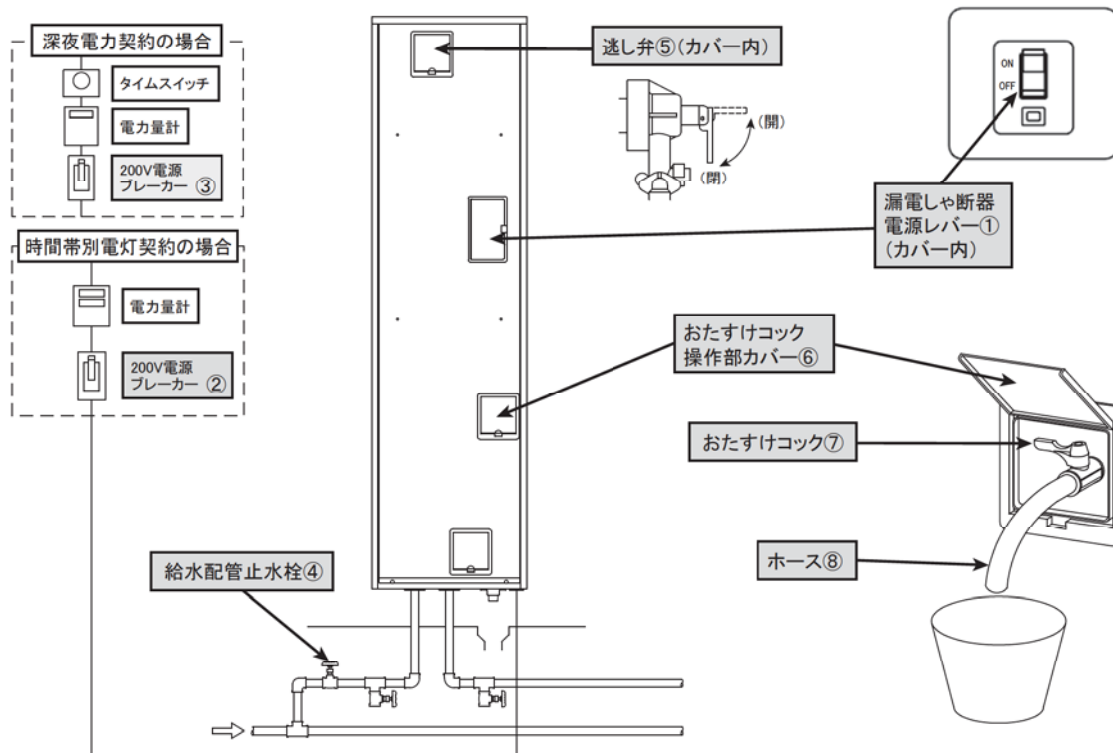


おたすけコックの使い方

■ 温水器の内部には、おたすけコックがあります。

■ 万一の非常時には、おたすけコックからタンクの水(湯)を出して使用することができます。

警告
おたすけコックから熱いお湯が出ることがあります。やけどに注意してください。



- 1 漏電しゃ断器電源レバー①を「OFF(切)」にします。

警告
漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない。感電の原因になります。

- 2 200V 電源ブレーカー②を「切」にします。
(深夜電力契約の場合は③を「切」にします。)

- 3 給水配管止水栓④を閉めます。

- 4 逃し弁⑤のレバーを上げます。

警告
逃し弁操作時は、配管・逃し弁の排水管に手を触れない。やけどの原因になります。

- 5 おたすけコック操作部カバー⑥を開けて、ホース⑧を引き出します。

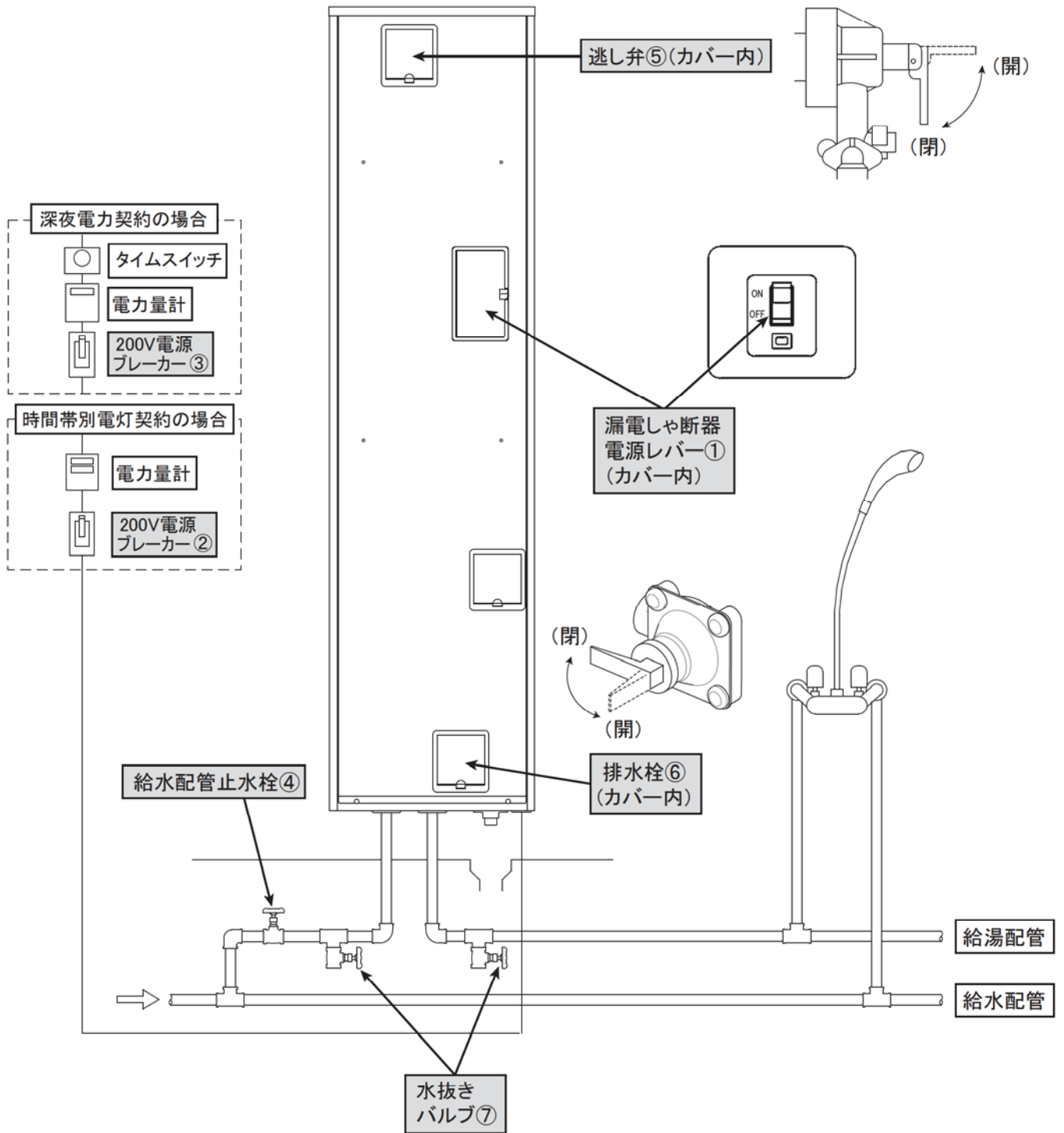
- 6 ホース⑧の下にバケツなどを準備し、おたすけコック⑦を開けます。
タンク内の水(湯)が出てきます。

- 7 使用後、おたすけコック⑦を閉じ、ホース⑧から水(湯)が出ていないことを確認してからホース⑧を戻してください。

- 8 おたすけコック操作部カバー⑥を元に戻してください。

再びご使用になるときは ■▶ P.9 ご使用前の準備

使用しないときは



メンテナンス

■長期間(1か月以上)使用しないときや、冬季に温水器の電源を切るときは、凍結によるタンクや配管の破損・水漏れの防止と、タンク内を清潔に保つために水抜きをしてください。

長期不使用時 (温水器を1か月以上使用しないとき)

⚠ 警告

作業時は、熱いお湯が出ることがあります。やけどに注意してください。

⚠ 注意

お湯を使い切ってから排水する。熱いお湯を流すと排水管を損傷する原因になります。

- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①を「OFF(切)」にします。
- 2 温水器用の 200V 電源ブレーカー②を「切」にします。
(深夜電力契約の場合は③を「切」にします。)
- 3 給水配管止水栓④を閉めます。
- 4 逃し弁⑤のレバーを上げます。
- 5 排水栓⑥のレバーを起こして開けます。
排水するのに約 30 分～ 50 分ほどかかります。
(タンク容量等により異なります。)
給水配管、給湯配管に水抜きバルブ⑦が設けられている場合は、
タンク排水後に開けて、配管内の水抜きを行ってください。

⚠ 警告

漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない。
感電の原因になります。

⚠ 警告

逃し弁操作時は、配管・逃し弁の排水管に手を触れない。
やけどの原因になります。

⚠ 警告

排水時は、排水栓のレバー以外の部分やお湯に手を触れない。
やけどの原因になります。

再びご使用になるときは ➡ P.9 ご使用前の準備

短期不使用時 (温水器を1か月未満で使用しないとき)

ご注意

○凍結のおそれがあるときは、1か月未満使用しないときでも「長期不使用時」の項にしたがってください。

- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①と温水器用の 200V 電源ブレーカー②を「OFF(切)」にします。
(深夜電力契約の場合は③を「切」にします。)
- 2 給水配管止水栓④を閉めます。

⚠ 警告

漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない。
感電の原因になります。

再びご使用になるときは

- 1 給水配管止水栓④を開けます。
- 2 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①と温水器用の 200V 電源ブレーカー②を「ON(入)」にします。
(深夜電力契約の場合は③を「入」にします。)

日常のお手入れ

- 長く快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが必要です。
- 安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

配管の確認 (日常)

- 配管の保温材破損や水漏れなどがいないか確認します。マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、階下に被害を及ぼすことがあります。

現在時刻の確認 (1か月に1回)

- 現在時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。時刻がずれている場合は、合わせなおしてください。▶▶ P.10 現在時刻を設定する (EM-1525/2025K-R、EM-1525/2025K-RL で時間帯別電灯契約時のみ)

漏電しゃ断器の動作確認 (1年に2~3回)

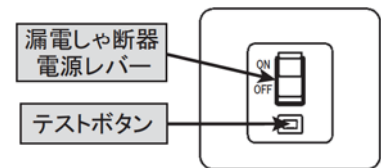
漏電しゃ断器の点検は電源供給中に行ってください。



警告

漏電しゃ断器が故障のまま使用しない。漏電時に感電の原因になります。
漏電しゃ断器は濡れた手で操作しない。感電の原因になります。

- 1 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。
電源レバーが自動的に「OFF (切)」になれば正常です
- 2 電源レバーを「ON (入)」に戻します。



メンテナンス

逃し弁の確認 (1年に2~3回)



警告

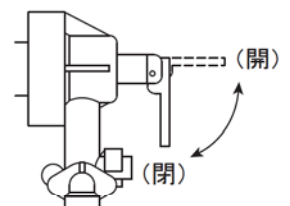
膨張水・タンク排水口から熱いお湯が出てくる場合があります。やけどに注意してください。



警告

逃し弁操作時は、配管・逃し弁の排水管に手を触れない。やけどの原因になります。

- 1 湯沸しをしていないとき (EM-1525/2025K-R、EM-1525/2025K-RL は、本体操作部の沸上げ中ランプが消灯しているとき) に、膨張水・タンク排水口から水 (お湯) が出ていることを確認します。
- 2 逃し弁操作部のカバーを開け、逃し弁のレバーを上げて膨張水・タンク排水口から水 (お湯) が出ることを確認します。
- 3 レバーを下げて排水が止まることを確認します。



タンク内の清掃 (1年に2~3回)

⚠ 警告

作業時は、熱いお湯が出る場合があります。やけどに注意してください。

⚠ 注意

お湯を使い切ってから排水する。熱いお湯を流すと排水管を損傷する原因になります。

- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①を「OFF(切)」にします。
- 2 温水器用の 200V 電源ブレーカー②を「切」にします。
(深夜電力契約の場合は③を「切」にします。)
- 3 給水配管止水栓④を閉めます。
- 4 逃し弁⑤のレバーを上げます。
- 5 排水栓⑥のレバーを起こして開け、タンク下部にたまった汚れを流し出します。
- 6 排水がきれいになったら排水栓⑥のレバーを戻します。
- 7 給水配管止水栓④を開き、膨張水・タンク排水口から水が勢いよく出てきたら、逃し弁⑤のレバーを戻します。
- 8 温水器用の 200V 電源ブレーカー②を「入」にします。
(深夜電力契約の場合は③を「入」にします。)
- 9 漏電しゃ断器電源レバー①を「ON(入)」にします。

⚠ 警告

漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない。
感電の原因になります。

⚠ 警告

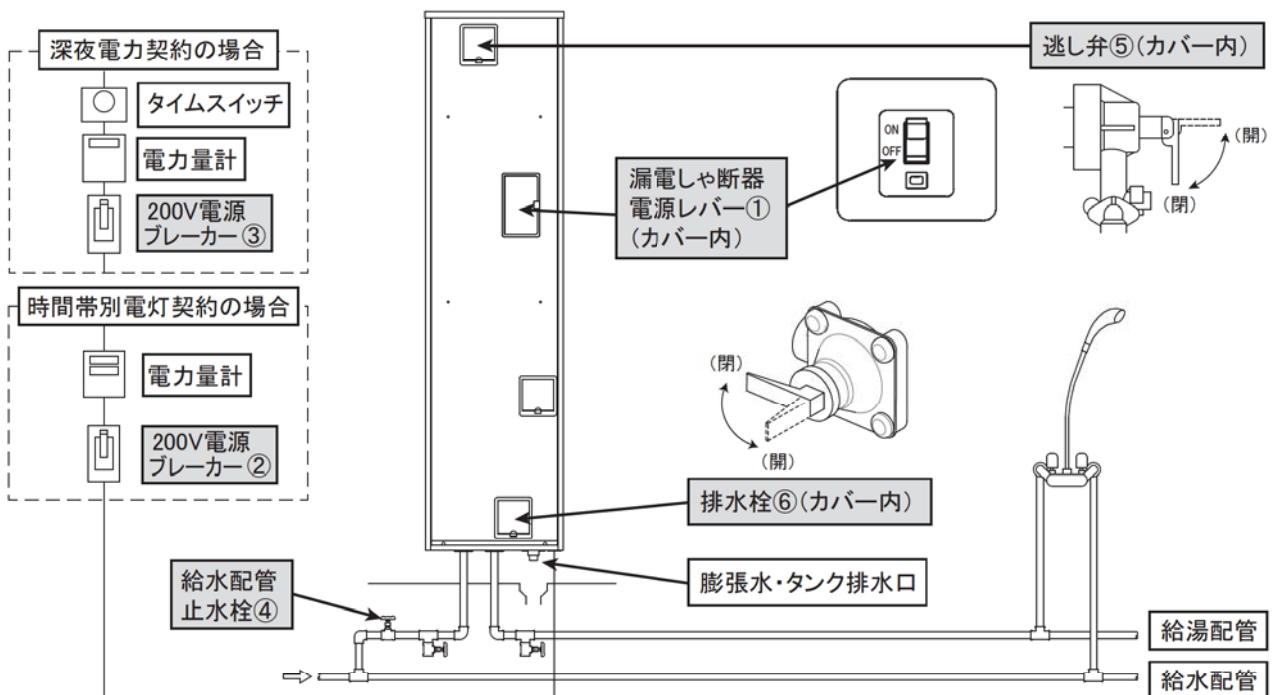
逃し弁操作時は、配管・逃し弁の排水口に手を触れない。
やけどの原因になります。

⚠ 警告

排水時は、排水栓のレバー以外の部分やお湯に手を触れない。
やけどの原因になります。

⚠ 警告

膨張水・タンク排水口から熱い湯が出る場合があります。
やけどに注意してください。

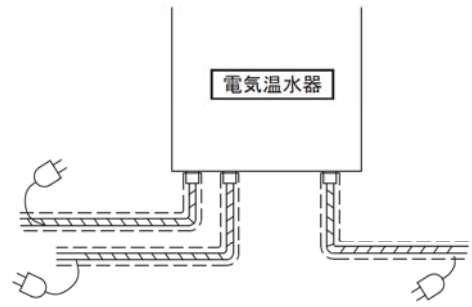


凍結予防のしかた

- 冬季は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で気温が 0°C 以下になることがあります。
- 配管が凍結すると温水器や配管が破損することがあります。地域にあった方法で凍結予防をしてください。

凍結防止ヒーターを巻く方法

- ・ 配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通電して凍結を予防します。
- ・ 寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。
- ・ 凍結しない季節はプラグをコンセントから抜いておいてください。
- ・ 凍結防止ヒーターが施工されているか不明なときは、お買い上げの据付工事店（販売店）へご確認ください。



停電・断水・水道工事のときは

停電のとき

- ・ 停電中に給湯することはできませんが、湯沸しはできません。
 - ・ 停電復帰後に、本体操作部の時刻を確認してください。
- ※ 深夜電力契約でご使用の場合、時刻表示は行いません。また、ED-1525K-R は、時刻表示機能がありません。

ご注意 (EM-1525/2025K-R、EM-1525/2025K-RLを時間帯別電灯契約でご使用の場合)

- 時刻が設定されていないと、湯沸しできません。
 - 時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。
- ▶▶ P.10 現在時刻を設定する

断水・水道工事のとき

- ・ 断水や水道工事のときは、給水配管止水栓を閉じてください。
- ・ 断水や水道工事終了後、湯水混合栓の水側を開けて、濁った水が出なくなったのを確認してから給水配管止水栓を開けてください。

ご注意

- 濁った水が温水器本体内に入ると、お湯の出が悪くなったり、タンク内のお湯を濁らせてしまう場合があります。また、故障の原因になります。

定期点検のおすすめ(有料)

温水器を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、3年に1度専門技術者による定期点検(有料)を行ってください。定期点検を怠ると、家屋や家財などの損害に結びつく場合があります。

定期点検整備は、温水器本体・機能部品・消耗部品などの点検・交換・清掃を行います。

なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては公益社団法人日本水道協会発行の維持管理指針に基づいて点検してください。時期は3年に1回程度をおすすめします。

逃し弁・減圧弁などは、設置条件・使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品であり、定期的な点検が必要です。

長年にわたり(10年程度)使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後7年です。長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

定期点検整備の主な内容

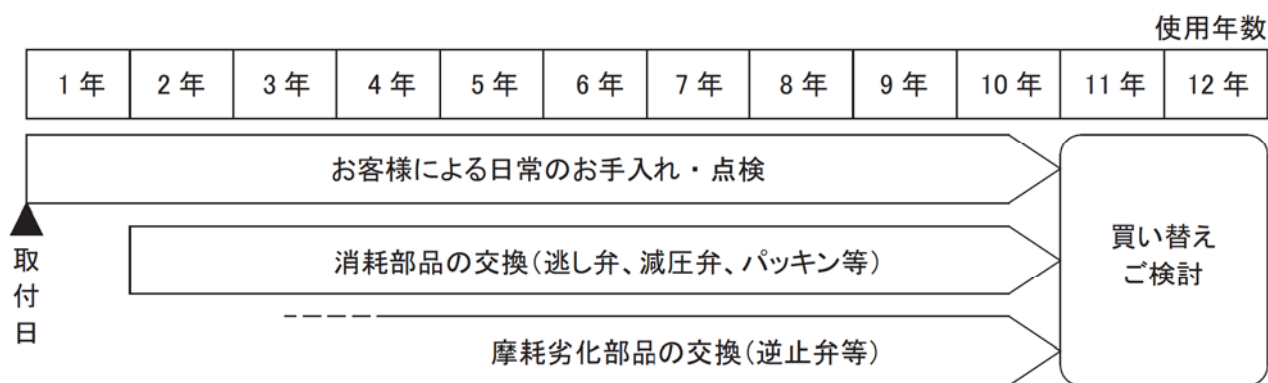
項目	内容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、設置状態の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、減圧弁の確認、逆止弁の確認、電気部品(配線・導通)動作確認、その他消耗部品の確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、ストレーナ(フィルター)の清掃、機能部品の清掃

定期的な部品交換について

消耗部品及び摩耗劣化部品は、水質などの使用環境や使用状況によって変わりますが、経年劣化により、動作不良や水漏れする可能性がありますので、定期的に交換してください。(有料)

消耗部品及び摩耗劣化部品の点検の結果、部品交換が必要なものは有料で、部品交換致します。

部品交換に要する費用はお客様にご負担いただきます。



部品名	交換時期の目安	交換理由
逃し弁	3~5年	水質などの使用環境や使用状況によって変わりますが、長期間ご使用いただくことにより、経年劣化やスケールの付着による動作不良や水漏れを起こすことがあります。 水漏れが起きた場合、大きな被害につながる可能性があります。
減圧弁		
パッキン類		

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障かな？と思ったら

こんなときは	確認内容と処置
膨張水・タンク排水口からお湯(水)が出ている	<ul style="list-style-type: none"> ・湯沸し中ではありませんか？ ⇒湯沸し中に温水器の膨張水・タンク排水口よりお湯(水)が出るのは故障ではありません。タンク内の水がお湯になるときの膨張水が排出されます。一晩で約5～6L程度排水されます。(タンク容量により異なります。) ・湯沸し中以外にお湯(水)が出ている場合は、逃し弁の確認を行ってください。▶▶ P.16 お湯(水)が止まらないときは、販売店にご相談ください。
湯沸ししない	<ul style="list-style-type: none"> ・200V電源ブレーカーまたは温水器の漏電しゃ断器が「OFF(切)」になっていませんか？ ⇒「OFF(切)」になっているときは、「ON(入)」にしてください。▶▶ P.9 ※2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください。 ・* 湯温設定が「切」になっていませんか？ ⇒湯温設定を確認してください。▶▶ P.11 ・* 本体操作部の現在時刻は設定されていますか？(合っていますか？) ※時間帯別電灯で契約されている場合 ⇒現在時刻を正しく設定してください。▶▶ P.10 ・* 夜間時間開始時に残湯がある場合や、夜間の湯沸し目標湯量が少ない場合は、自動的に湯沸し開始時刻を遅らせて、夜間時間帯終了時に沸き上がるようにします。(ピークシフト機能)
お湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・断水していませんか？ ⇒最寄りの水道局にお問い合わせください(断水が解除されるまでお待ちください)。
お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・給水配管止水栓が閉じていませんか？ ⇒給水配管止水栓を開けてください。▶▶ P.8 ・配管が凍結していませんか？ ⇒解凍されるまでお待ちください。復帰しない場合は販売店にご相談ください。 ・給水口(減圧弁)ストレーナが目詰まりしていませんか？ ⇒販売店にご相談ください。
お湯がぬるい	<ul style="list-style-type: none"> ・湯温設定が「自動」または「低」になっていませんか？ ⇒湯温設定を「高」に設定しなおしてください。▶▶ P.11
お湯が不足する	<ul style="list-style-type: none"> ・配管などから水が漏れていませんか？ ⇒販売店にご相談ください。 ・普段より多くお湯を使用していませんか？ ・前日の夜間時間帯にお湯を使用していませんか？ ・タンクの給水温度(水温)が低くありませんか？ ⇒翌日までお待ちください。 * または時間帯別電灯で契約されている場合は、追加湯沸しをしてください。▶▶ P.12 ・湯沸し中以外のときに、膨張水・タンク排水口からお湯(水)が流れていませんか？ ⇒逃し弁の確認を行ってください。▶▶ P.16 お湯(水)が止まらないときは、販売店にご相談ください。
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> ・水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。
浴槽の水が青く見える 浴槽などが青くなる	<ul style="list-style-type: none"> ・光の波長の関係や、浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また銅配管から溶出したわずかな銅イオンにより浴槽や洗面部材などが青くなるがありますが、異常ではありません。
お湯から油が出る、 お湯が臭い	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてご使用のとき、湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管設置の際の油が残っている為です。約1週間使用しますと消えて正常になります。
お湯に塩素系消毒液 などを混ぜると黒く濁る	<ul style="list-style-type: none"> ・温水器のヒーター表面にはニッケルメッキを施しています。水質によっては微量のニッケルがお湯に溶け、塩素系消毒液などと反応して、まれに黒く濁ることがあります。消毒液の取扱説明書をよく読んでお使いください。

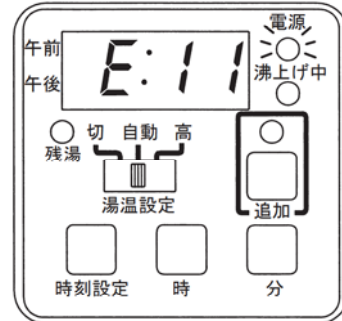
※ *印は EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL が対象の内容です。

エラー表示

EM-1525K-R、EM-2025K-R、EM-1525K-RL、EM-2025K-RL

※ED-1525K-R にエラー表示機能はありません。

- 電気温水器に故障が起きた場合は、本体操作部の電源ランプが点滅し、時計表示部に故障内容をお知らせします。
(200V 電源が供給されていないときは、表示しません。)



エラー表示	内容 (原因)	処置
E : 11	上サーミスタ(温度センサ)の断線	販売店に連絡してください (エラー表示が出て、サーミスタの故障がいずれか1個の場合、湯沸ししますが、「高」設定の場合、沸き上げ温度は約70°Cになります)
E : 12	上サーミスタ(温度センサ)の短絡	
E : 21	下サーミスタ(温度センサ)の断線	
E : 22	下サーミスタ(温度センサ)の短絡	
* E : 73	温水器内で水漏れしている可能性があります	200V 電源ブレーカーを切り、給水配管止水栓を閉じてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※ * 印は EM-1525K-RL、EM-2025K-RL のみに表示されるエラー表示です。

仕様

品番（機種名）		EM-1525K-R	EM-2025K-R	EM-1525K-RL	EM-2025K-RL	ED-1525K-R
適用電力制度		時間帯別電灯（通電制御型）／深夜電力 8 時間（通電制御型）		時間帯別電灯（通電制御型）		深夜電力 8 時間
設置場所		屋内用				
タンク容量		150L	200L	150L	200L	150L
非常用有効貯水量		115L	155L	115L	155L	100L
定格	電源	単相 200V 50/60Hz（湯沸し用・制御用共）				
	最大消費電力	2.012kW	2.402kW	2.012kW	2.402kW	2.01kW
	ヒーター消費電力	2.01kW	2.4kW	2.01kW	2.4kW	2.01kW
	制御用消費電力	2W				
沸き上げ温度		高 (88°C)、自動 (60 ~ 88°C)				高 (85°C)、低 (65°C)
外形寸法 (mm)	高さ	1900	1900	1900	1900	1900
	幅	440	490	440	490	440
	奥行き	500	500	500	500	500
質量	本体	45kg	50kg	45kg	50kg	44kg
	満水時	195kg	250kg	195kg	250kg	194kg
給水方式		水道直結（減圧弁内蔵）				
最高使用圧力		100kPa				
減圧弁設定圧力		85kPa				
安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止装置、アース端子				
本体操作部		湯温設定スイッチ（切、自動、高）、時刻設定スイッチ、追加湯沸しスイッチ、漏電しゃ断器（電源レバー、テストボタン）				湯温切換スイッチ（高、低）、漏電しゃ断器（電源レバー、テストボタン）
本体表示部		時刻表示、残湯表示ランプ、電源ランプ、沸上げ中ランプ、追加湯沸し動作ランプ				—
接続口径	給水接続口	R3/4 ねじ (20A)				
	給湯接続口	R3/4 ねじ (20A)				
	膨張水・タンク排水口	R3/4 ねじ (20A)				

「こんなときは

アフターサービス

【サービス(点検・修理)を依頼される前に】

故障・異常の見分けかたと処置方法(▶ P.20、P.21)の項をもう一度ご確認ください。確認の上でそれでも不具合のある場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

【保証について】

保証期間は、お買い上げ日より、本体：1年間、タンク：5年間です。

- ・本製品には保証書がついています。(別添)
- ・「保証書」はお買い求めの販売店が、お買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
- ・保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

【補修用性能部品の保有期間について】

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【故障・修理の際の連絡先】

- ・保証期間経過後、修理を依頼されるときは、まずお買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、お買い上げの販売店へご連絡ください。販売店連絡先がご不明な場合は、下記WEBサイトまたはフリーダイヤルよりご連絡ください。

WEB

【タカラスタンダードお客さまサポートサイト】

<修理のご依頼> <よくあるご質問>

<https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>



お電話



0120-557-910

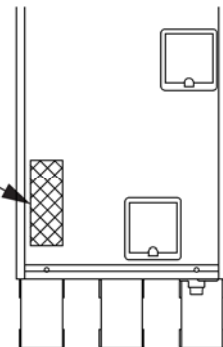
※PHS・携帯電話・IP電話等で一部通話ができない場合があります。

【修理を依頼される際のお願い】

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名、品番、製造番号(定格表示シールに記載)
- (2) 異常の状況(できるだけ具体的に)
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前、ご住所、お電話番号

定格表示
シール



【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お客さまの個人情報について

個人情報保護に関する法令を厳守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

愛情点検 ※ 長年ご使用の電気温水器の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- ・設置場所が濡れている。
- ・お湯がぬるい。
- ・お湯が熱い。
- ・湯沸し中以外に逃し弁から水が漏れる。
- ・その他の異常、故障がある。

▶
ご使用
中止

事故防止のため、200V電源ブレーカーを切り、給水配管止水栓を閉めてから販売店(据付工事店)または、フリーダイヤルに点検・修理(有料)をご相談ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号



* 1 3 9 1 7 7 3 7 *

22B-2
25KR トリセツ